

---

# 調査結果 要約

---

## ■ 過去1年間の旅行・スポーツを伴う旅行について

- ✓ 過去1年間で66.4%が旅行経験あり。その中で「スポーツを実施した」「スポーツを観戦した」はそれぞれ1割程度。「スポーツボランティアをした」は1.6%。
  - 過去1年間の旅行経験では、「経験あり」が66.4%であった。旅行回数では、「1回」が32.7%で最も多い。
  - 過去1年間に旅行を経験した者のうち、「スポーツを実施した」者が13.0%、「スポーツを観戦した」者が10.5%、「スポーツボランティアをした」者は1.6%と僅かであった。
  - 過去1年間に何らかのスポーツ参加を伴う旅行をした者は全体の12.8%、旅行経験者のうち19.3%であった。
  - スポーツ参加を伴う旅行をした時期では、「8月」が30.0%で最も多い。消費金額では、「5～10万円未満」が33.1%と最も多く、消費内容は「電車代（新幹線含む）」57.7%が主であった。
  - 今後のスポーツ参加（実施、観戦、ボランティア）を伴う旅行意向では、「観戦したい」は25.4%、「実施したい」は17.8%、「ボランティアをしたい」は5.4%と1割未満。また「スポーツの参加を伴う旅行はしたくない」は61.2%。

## ■ スポーツ実施を伴う旅行について

- ✓ 旅行でのスポーツ実施回数は「1回」が6割近く。
- ✓ 最も多く行われたのは「ゴルフ」。その理由としては「余暇・個人の楽しみのため」がトップ。
- ✓ 今後、旅行時に実施したいスポーツでは、「スキー・スノーボード」が最も多い。
  - 過去1年間の旅行でのスポーツ実施回数では、「1回」が6割近く。
  - 実施した種目では、「ゴルフ」29.5%、「スキー・スノーボード」16.5%、「海水浴」14.6%が上位。
  - その種目を実施した理由を見ると、上位3種とも「余暇・個人の楽しみのため（旅行の主目的として）」がトップ。
  - 目的地では、種目により様々だが、北海道への来訪が多い傾向があった。  
※実施上位のスポーツでは「ゴルフ」「海水浴」→北海道、「スキー・スノーボード」→長野県が多い。
- 今後、旅行時に実施したいスポーツ種目では、「スキー・スノーボード」が26.0%で最も多く、「ゴルフ」23.9%、「海水浴」23.6%、「登山」22.2%が続く。

# スポーツ観戦・ボランティアを伴う旅行の実態

## ■ スポーツ観戦を伴う旅行について

- ✓ 旅行でのスポーツ観戦回数は「1回」が6割。
- ✓ 半数以上が「プロ野球」を観戦。今後、旅行時に観戦したいスポーツでも「プロ野球」がトップ。
  - 過去1年間の旅行でのスポーツ観戦回数では、「1回」が6割。
  - 観戦したスポーツ種目では、「プロ野球」が54.3%と半数以上で最も多く、次に多いのは「Jリーグ」20.3%。
  - 目的地では、「プロ野球」→東京都、「Jリーグ」→大阪府が最も多い。種目によっては海外への旅行もあり、「メジャーリーグ」「マラソン、駅伝」→北米、「海外プロサッカー」→ヨーロッパなどへも行かれている。
  - 今後、旅行時に観戦したいスポーツ種目では、「プロ野球」が53.7%と半数以上で最も多く、「サッカー日本代表試合」27.7%、「Jリーグ」24.1%、「フィギュアスケート」21.1%、「メジャーリーグ」20.3%に続く。

## ■ スポーツボランティアを伴う旅行について

- ✓ 旅行でのスポーツボランティア回数は「1回」が8割。
- ✓ 行ったスポーツボランティアの内容は、「日常的なスポーツ活動の延長線上」31.6%。
- ✓ 今後、旅行時にしたいスポーツボランティアの内容は、「2020年東京オリンピックでのボランティア」「全国・国際的スポーツイベントの運営や世話」が多い。
  - 過去1年間の旅行でのスポーツボランティア回数では、「1回」が8割近くを占めた。
  - スポーツボランティアの内容では、「日常的なスポーツ活動の延長線上」31.6%、「全国・国際的スポーツイベントの運営や世話」24.6%、「地域におけるスポーツイベントの運営や世話」22.8%が上位。
  - 目的地では、どの活動でも主に関東（千葉県、東京都、神奈川県）や東北（青森県、岩手県）、北海道などの東日本へ訪れが多く、西日本へのスポーツボランティアを伴う旅行は少ない。
  - 今後、旅行時にしたいボランティア内容では、「2020年東京オリンピックでのボランティア」52.1%、「全国・国際的スポーツイベントの運営や世話」51.2%が半数以上で上位。